

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成26年12月11日(2014.12.11)

【公開番号】特開2012-162447(P2012-162447A)

【公開日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2012-034

【出願番号】特願2012-6060(P2012-6060)

【国際特許分類】

C 01 B 3/06 (2006.01)

C 01 B 3/00 (2006.01)

H 01 M 8/06 (2006.01)

【F I】

C 01 B 3/06

C 01 B 3/00 B

H 01 M 8/06 R

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月22日(2014.10.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水と接触させて水素を発生する水素発生体であって、

金属を有する基材と、

前記基材上に、針状又はドーム状のシリコン構造物と、を有し、

前記シリコン構造物の高さは0.1μm以上1000μm以下であり、径は30nm以上10μm以下のことを特徴とする水素発生体。

【請求項2】

請求項1において、

前記基材と前記シリコン構造物との間にシリサイドからなる水素貯蔵層を有することを特徴とする水素発生体。

【請求項3】

請求項2において、

前記シリサイドが、100nm以上の厚さを有し、Tiを含み、

前記シリコン構造物がドーム状であることを特徴とする水素発生体。

【請求項4】

請求項2において、

前記シリサイドが、1nm以上100nm未満の厚さを有し、Tiを含み、

前記シリコン構造物が針状であることを特徴とする水素発生体。

【請求項5】

ガス取り出し部と、水導入部とを備える外装部材を有し、

前記外装部材内部に、請求項1乃至請求項4のいずれか一に記載の水素発生体を有することを特徴とする水素発生装置。

【請求項6】

請求項5に記載の水素発生装置と、燃料電池とを有することを特徴とする発電装置。

【請求項7】

請求項 5 に記載の水素発生装置と、水素エンジンとを有することを特徴とする駆動装置。  
。